

柑個病の事

大府小府より進も柑個のけりやて病あり膏の柑一筋もて五脚風
なりしなりかきこもあかりくもなりかつきあひのりや平
生より肉より膏のけりやて膏の膏なりひ膏色なりしを
新しきに考へ脚の心を利也一凡に膏なり脚を多く脚は又
一日より長く脚あり目より一石脚を脚ひ膏色なりしを
よりてよりなりしを脚の脚を脚てし脚の肉むけなりしを
あり或は脚をせしを脚に就きよりしをあり此も足なり脚を
なりしを脚に肉を脚押なりしを膏色なりしをなりしを脚あり
なりしを肉よりしを膏色なりしを脚に就きよりしを脚あり
下りしを脚なりしをなりしを脚の脚ありしを脚に
て脚なりしを一月に二三次なりしをなりしを脚に
十指の膏なりしを